

研究に関するお知らせ

ー 画像検査を受けられた患者さんへ ー

東京大学医学部附属病院では、画像診断のさらなる発展のため、検査結果の画像や所見を後日研究目的で使用する場合があります。この研究は東京大学医学部倫理委員会での審査・承認後に関連する研究倫理指針に従って実施されます。

〔研究課題〕

各種診断支援ソフトウェアの学習および性能改善に関する研究（多施設施設共同研究）
（東京大学医学部倫理委員会審査番号：10571）

〔研究機関名及び本学の研究責任者氏名〕

この研究が行われる研究機関と研究責任者は次に示すとおりです。

研究機関 東京大学医学部附属病院放射線科、コンピュータ画像診断学／予防医学講座
（主任研究施設）

研究責任者 吉川 健啓（コンピュータ画像診断学／予防医学講座・特任教授）

担当業務 データ収集、各共同研究機関で開発された診断支援ソフトウェアの学習・評価

〔共同研究機関・企業〕

以下の共同研究機関・企業はこの研究で使用する診断支援ソフトウェアの開発を担当しています。

- ・ 山口大学大学院創成科学研究科（平野 靖）
- ・ 東京農工大学大学院工学研究院（清水 昭伸）
- ・ 順天堂大学医学部放射線診断学講座（隈丸 加奈子）
- ・ エルピクセル株式会社（島原 佑基）

〔研究期間〕

2014年7月29日～2024年7月28日

〔研究の意義〕

診断支援ソフトウェアの開発には質・量ともに十分なデータが必要ですが、実際には量・質ともにごく限られたデータで開発を行っていることが大きな問題になっています。東大病院では診断支援ソフトウェア開発用の症例データベースを構築しており、これらのデータを有効活用できれば診断支援ソフトウェアの研究／開発が促進されるとともに、画像診断の効率・精度のさらなる向上が期待されます。

〔研究目的〕

共同研究機関・企業で開発された診断支援ソフトウェアを東大病院にて学習・評価を行います。

〔対象となる方〕

過去に当院にて各種画像検査を受けられた患者さん

〔研究方法〕

この研究は、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に則り、東京大学医学部倫理委員会の承認を受け、東京大学医学部附属病院長の許可を受けて実施されます。これまでに行われている画像検査のデータや所見などのデータを収集して行う研究ですので、特に患者さんに新たにご負担いただくことはありません。データを使用する際は氏名・患者ID・生年月日等を削り、どなたのものかをまったく分からなくし、二度と患者さんの臨床情報をたどれなくします。そのため、患者さ

んよりデータの削除を受け付けられませんので、ご了解ください。

各共同研究機関・企業での診断支援ソフトウェア動作検証のために、上記方法で個人情報を削除したサンプルデータを提供いたします。提供する際には DVD-ROM 等の記録媒体に記録し、宅配便等により共同研究機関・企業へ送付いたします。送付したデータは各共同研究機関・企業の研究責任者のもと厳重に管理され、研究終了時に破棄されます。

[研究結果の公表]

研究結果は、個人が特定できない形で学会等において発表されます。この研究で収集したデータは厳重な管理の下、研究終了後 5 年間保存されます。なお、この研究に対する説明を希望される方は下記までご連絡ください。

[その他]

この研究に関する費用は、東京大学医学部附属病院コンピュータ画像診断学／予防医学講座の委任経理金、ならびにエルピクセル株式会社との共同研究費から支出されています。また、本研究に関して開示すべき利益相反関係はありません。

2023 年 7 月 20 日

[問い合わせ先]

連絡担当者：野村行弘（コンピュータ画像診断学／予防医学講座 特任研究員（非常勤））

住所：東京都文京区本郷 7-3-1

電話：03-5800-8666（放射線科医局）

E メールでのお問い合わせ：nomuray-tky@umin.ac.jp（@を半角に直してください）